



## 馬鈴薯集出荷選別施設 初稼働！

7月下旬より令和3年産早出し馬鈴薯の収穫が開始され、8月3日より俱知安地区、8月10日より京極地区の馬鈴薯集出荷選別施設が稼働し、「とうや」及び「男しゃく」の出荷が始まりました。

現在受入している馬鈴薯は、7月の厳しい高温・干ばつの影響から2Lが極端に少なく小玉傾向で推移し



馬鈴薯選果の様子



ようてい馬鈴薯の出荷が始まっています！

ています。

ようていの主力品種である「男しゃく」の収穫・出荷が徐々に本格化し、「キタアカリ」「きたかむい」についても追って開始され、全国各市場へおおよそ1年を通して出荷いたします。

## 人参集出荷選別施設が稼働しています！

8月6日（昨年：7月30日）から、秋人参の選果が京極地区の人参集出荷選別施設にて始まりました。

本年は、平年より積雪が多かったものの春先の好天により融雪が進み、4月22日から播種作業が開始されました。その後、6月上中旬の好天により生育は順調に進んでいましたが、6月下旬以降は1ヵ月以上まとまった降雨が無く、干ばつと高温推移となり根部肥大は緩慢な状況となりました。

8月期収穫の早出作型（べたがけ）について、スタートはS規格が多く細物傾向となりましたが、8月上中旬の降雨と気温の低下により、お盆明けからは形状・肥大ともに回復傾向にあり、平均製品率は78%と平年並みです。

選果作業はこれから11月上旬までの間実施し、全国各市場へ日量約20,000ケースの人参を出荷する予定です。



人参選果の様子